

「原子力に関する調査」の概要

1. 調査設計

- ・地 域 東京30km圏内
- ・対 象 東京30km圏内に居住する満20歳以上の男女個人
- ・完了数 510
- ・抽出方法 性・年齢による割当法
- ・調査方法 訪問留置訪問回収
- ・調査時期 平成21年6月18日～平成21年7月5日
- ・調査機関 社団法人 新情報センター

2. 回収結果

有効回収数 506票

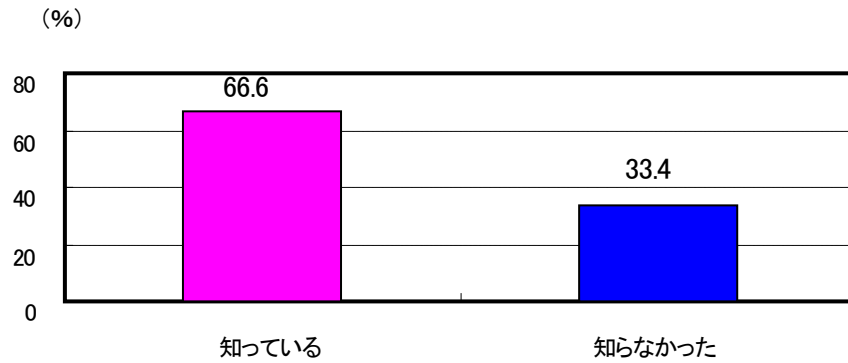
地区別完了数・調査地点数
(母集団数は平成20年3月31日住民台帳データ)

| | 完了数 | 地点数 | 母集団 (20歳以上) |
|----------|-----|-----|----------------|
| 東京23区 | 222 | 18 | 7,162,993 |
| 他の大都市(※) | 109 | 9 | 3,517,175 |
| 市部・郡部 | 179 | 15 | 5,798,917 |
| 計 | 510 | 42 | 16,479,085 |

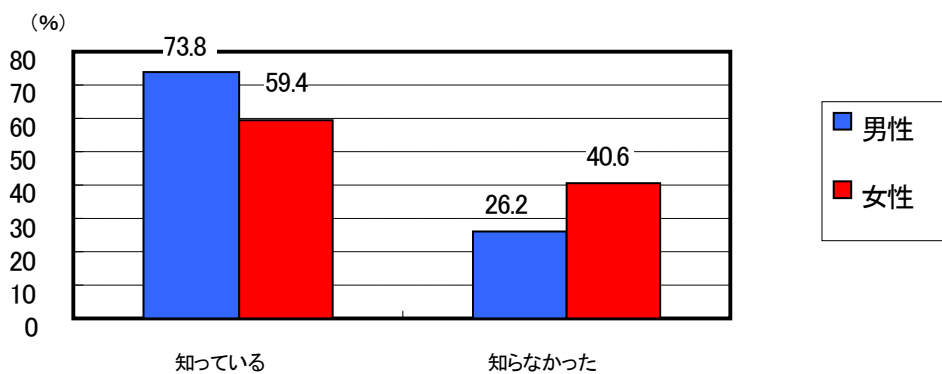
※「他の大都市」は東京30km圏内の政令指定都市をいう。

問1 日本は、二酸化炭素（CO₂）など地球温暖化の原因と言われる温室効果ガスの1年間の排出量を、1990年度の排出量と比べて6%減らすことを国際的に約束していますが（第一約束期間2008～2012年）、現実には2007年度に9%増えています。

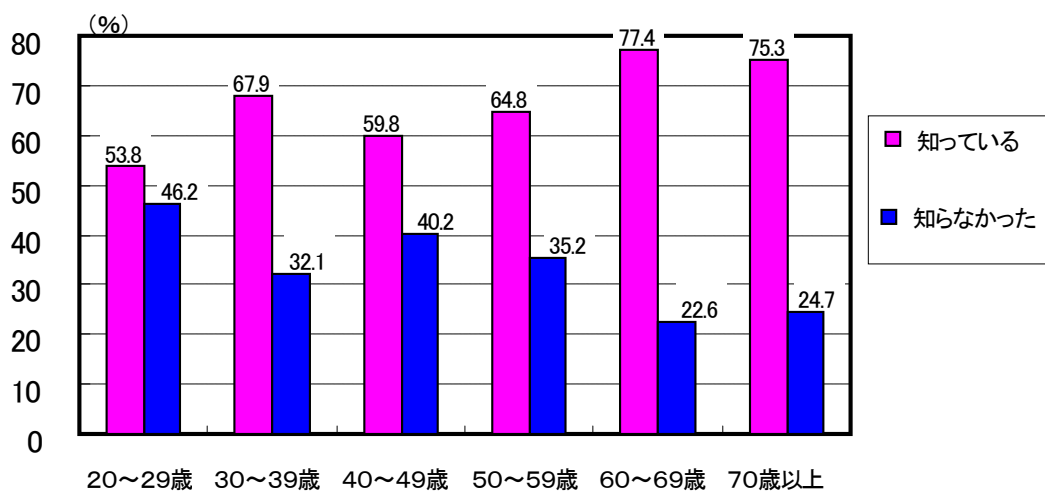
このような日本の状況をご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

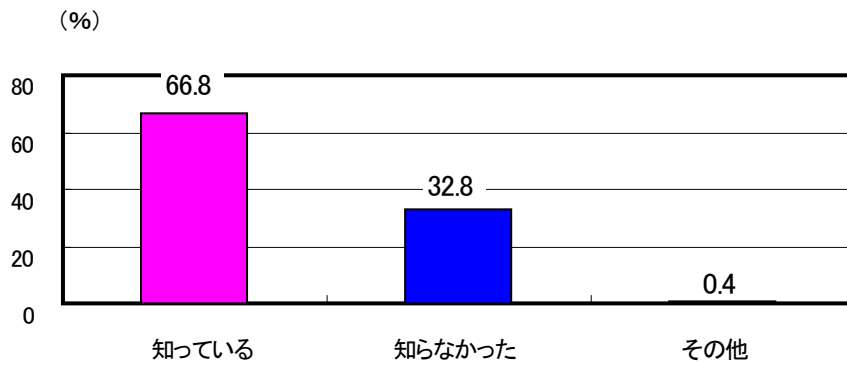


【年代別】

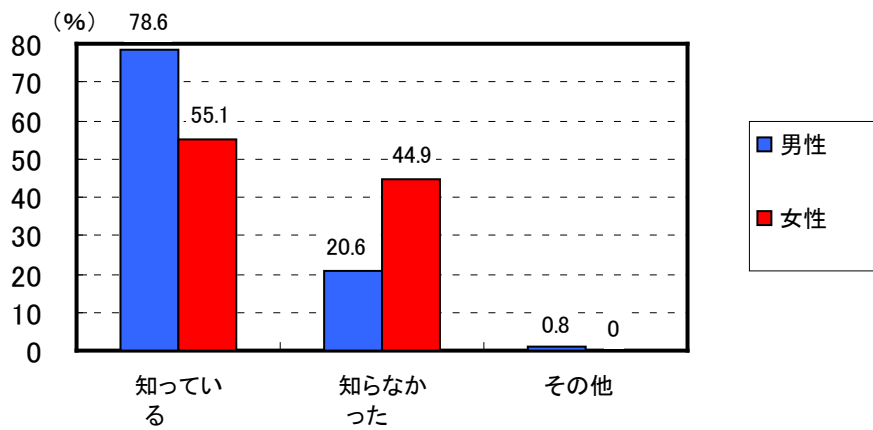


問2 火力発電は燃料を燃やして二酸化炭素（CO₂）を大量に排出しますが、原子力は発電の過程でCO₂を出さないので、地球温暖化の対策として効果的だと言われています。

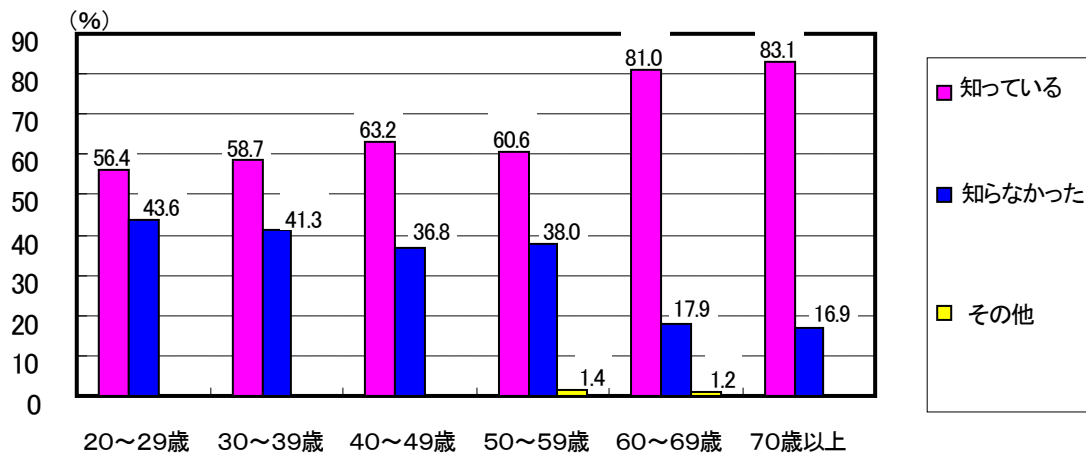
このことをご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

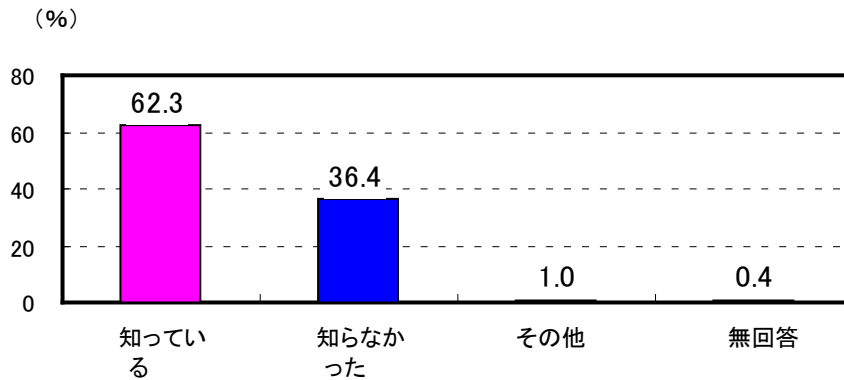


【年代別】

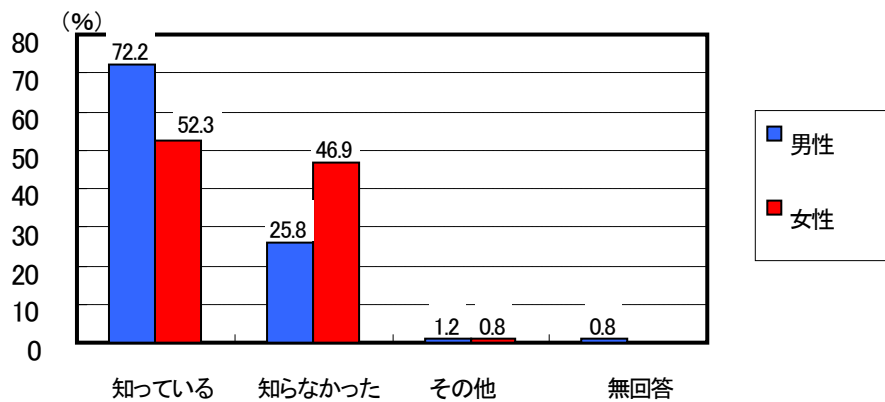


問3 風力発電と太陽光発電は二酸化炭素（CO₂）をほとんど出さないので地球温暖化対策として効果的だと言われていますが、エネルギーの密度が低く不安定なためその量を増やせたとしても、現在の火力発電や原子力発電を置き換えるまでの規模になるのは困難です。

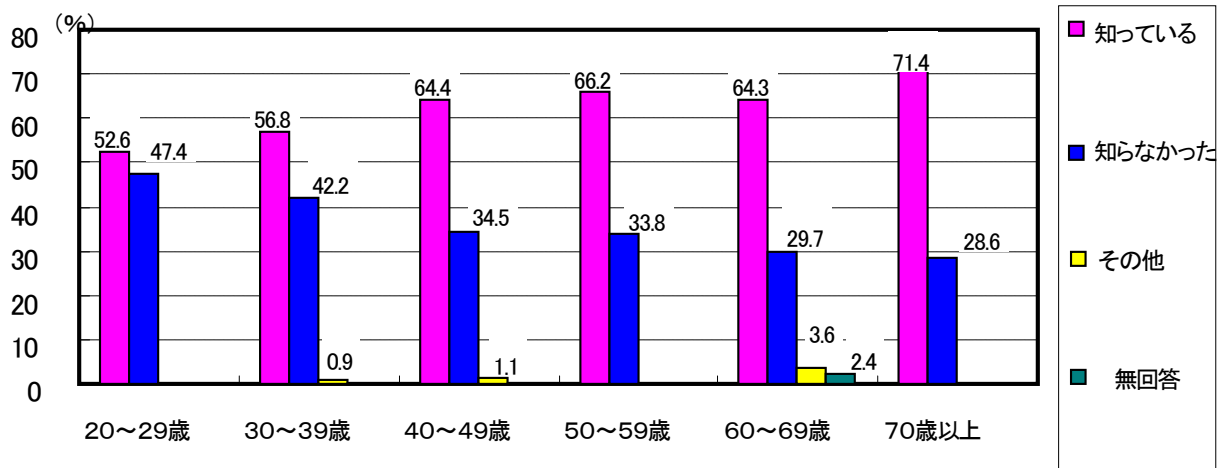
このことをご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

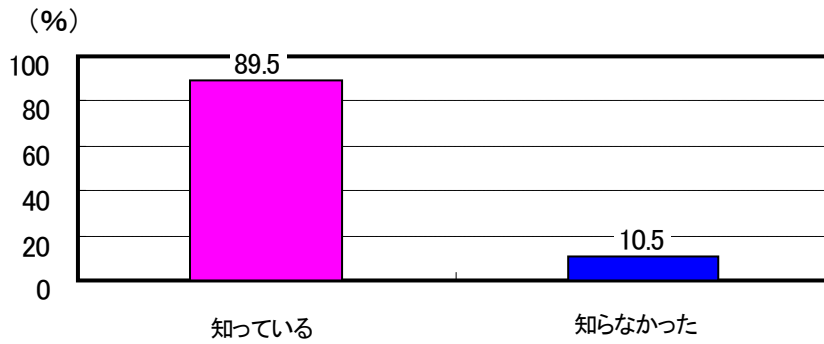


【年代別】

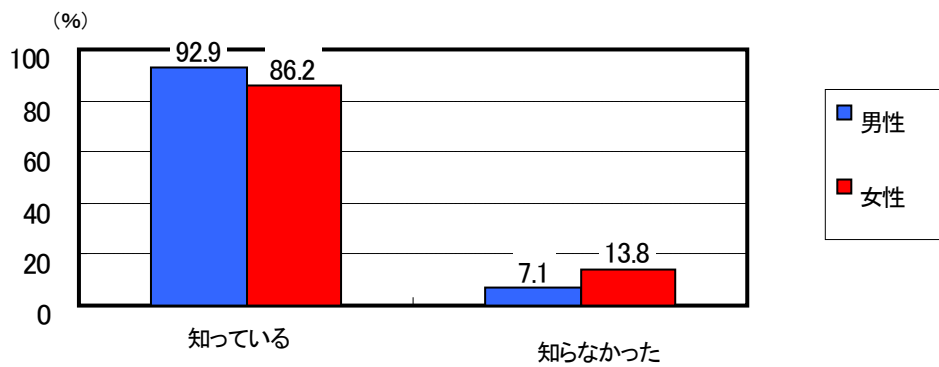


問4 日本は、石油、石炭、天然ガスなどの燃料のほとんどを輸入に頼らざるを得ません。食料自給率（40%程度）と比べて、エネルギー自給率は遥かに低くなっています（4%程度、原子力を準国産エネルギーとして加えても18%程度）。

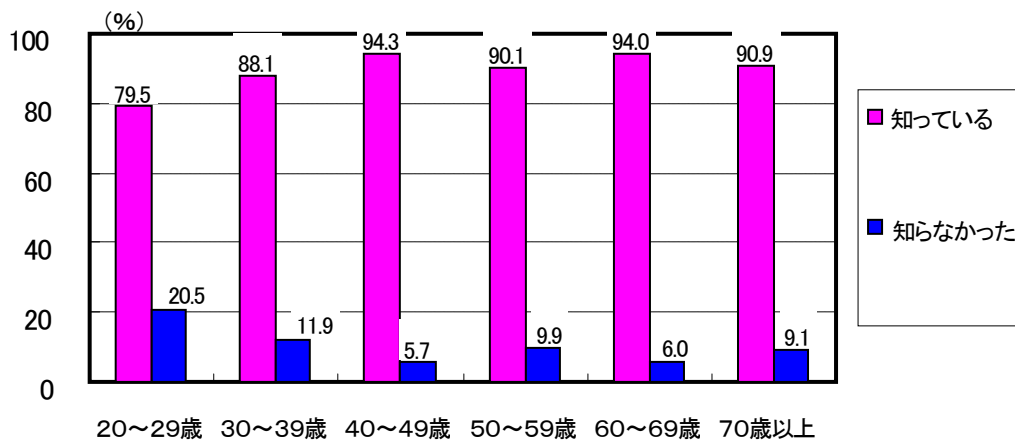
このように日本はエネルギー資源に乏しいことをご存じですか？（〇は1つ）



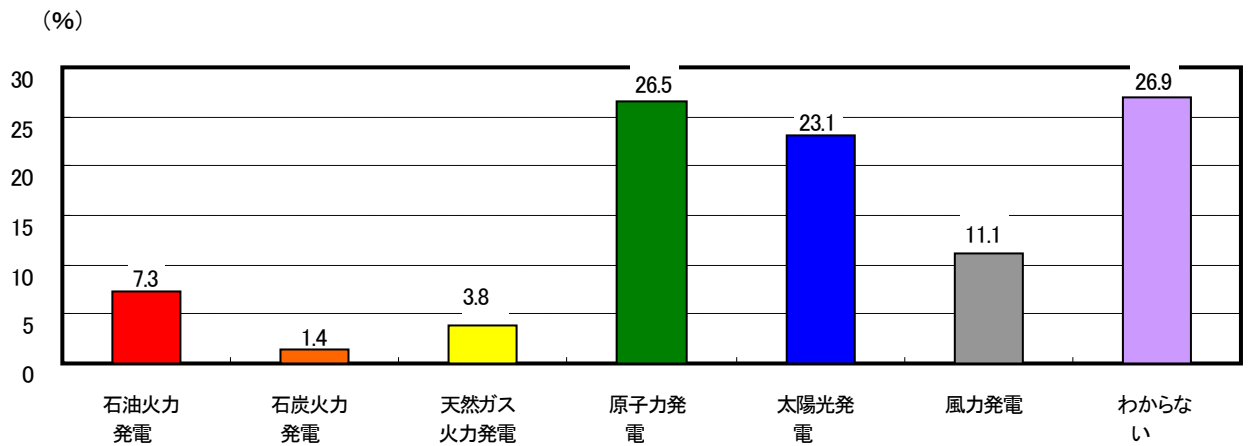
【男女別】



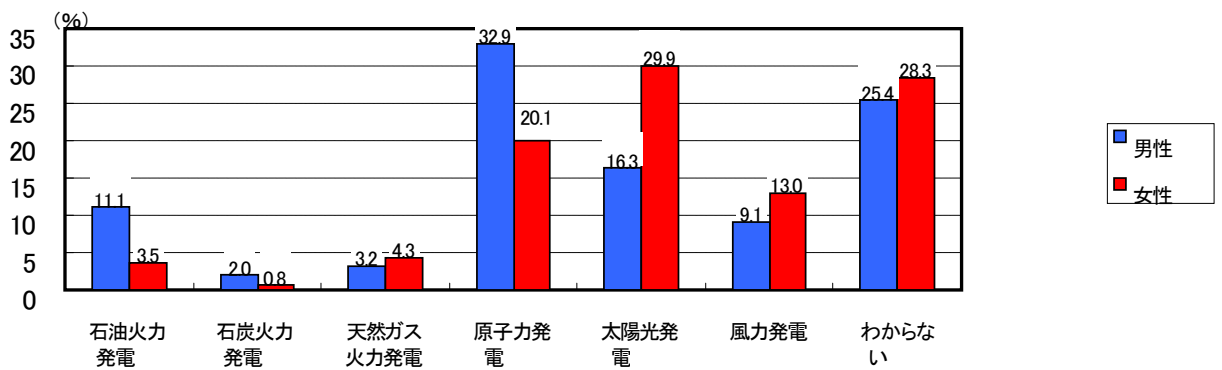
【年代別】



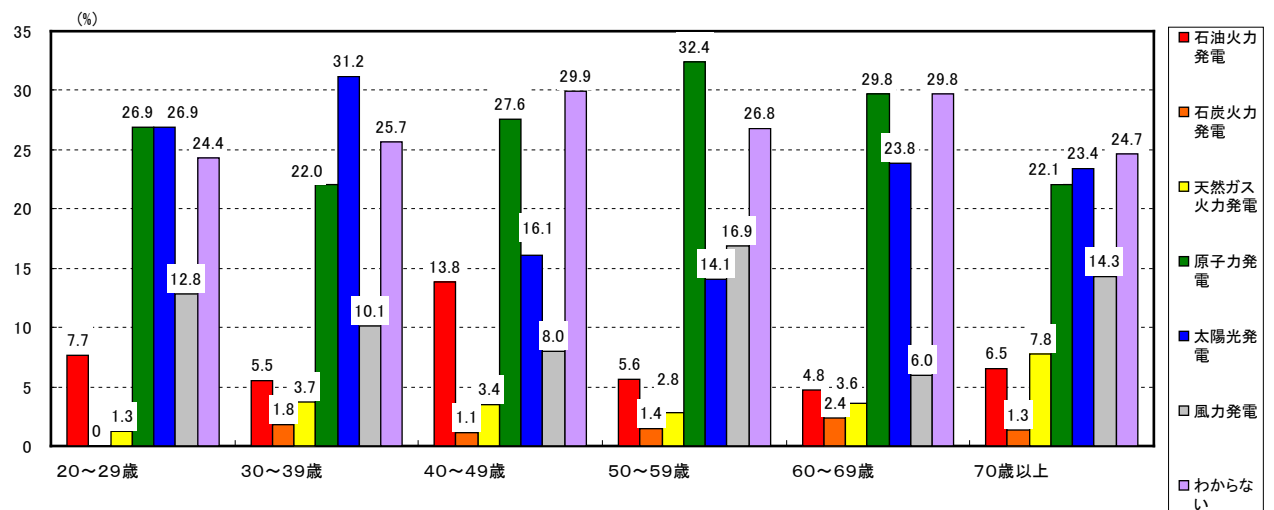
問5 発電にはコストがかかります。次の発電方法のうち、同じ量の電気を作るのに必要な発電コストが最も安いものは、現在どれだと思われますか？（〇は1つ）



【男女別】

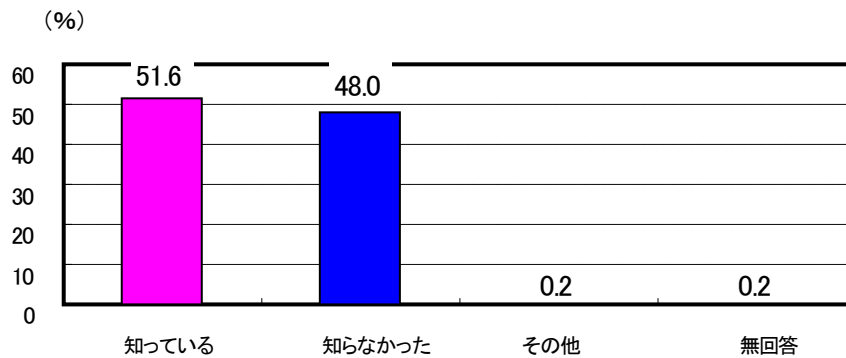


【年代別】

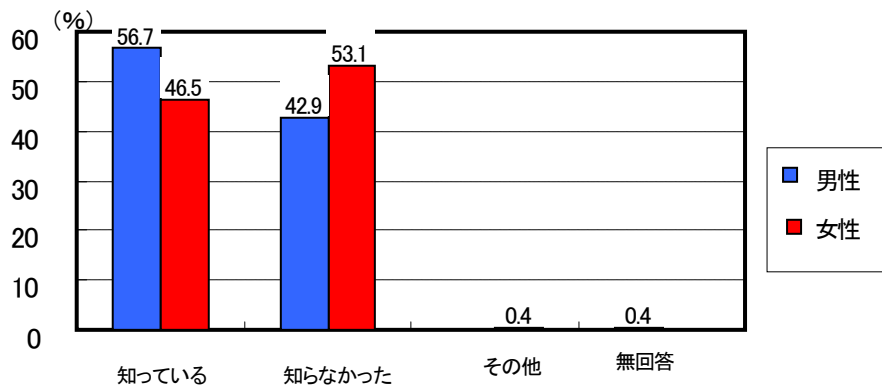


問6 自然界には、空から放射線がふり注ぎ、大地からも放射線が出ています。食物にも微量ながら放射性物質を含むものがあり、人間の体内に摂取されています。このように太古以来、人間は放射線と共存して生きています。コンクリート建築などの室内に充満する気体状の放射性物質もあります。

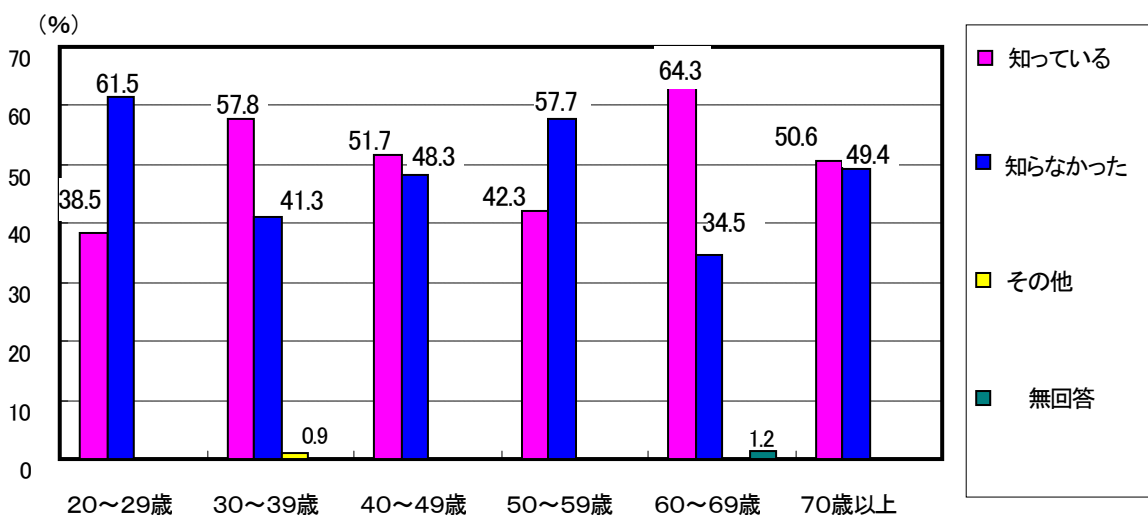
この自然放射線の存在をご存じですか？ (〇は1つ)



【男女別】

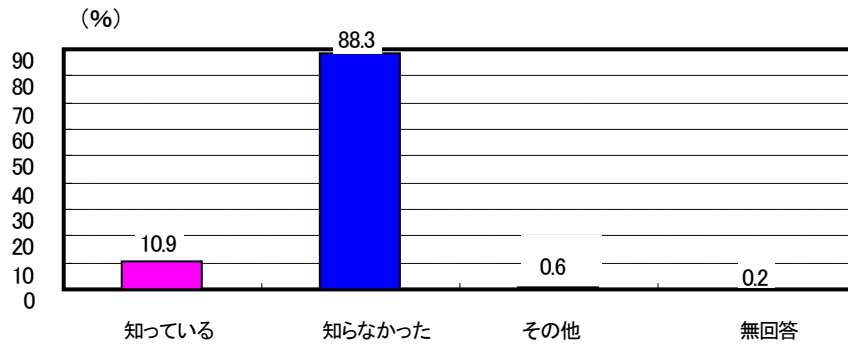


【年代別】

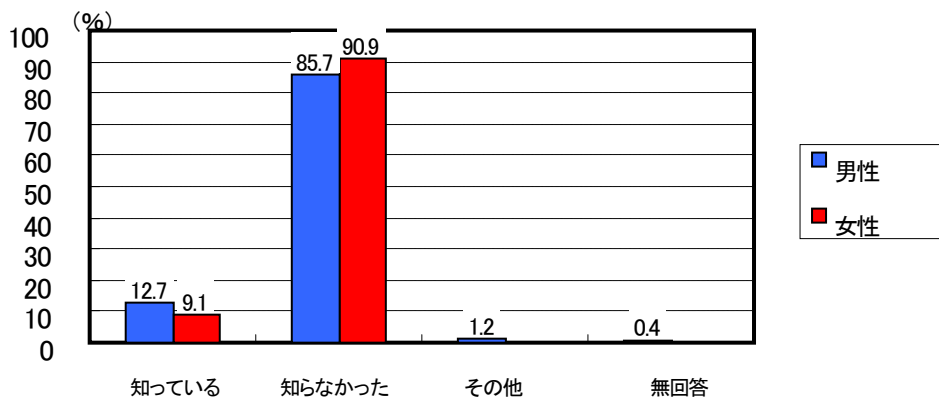


問7 原子力発電所周辺の1年間の放射線量（0.05ミリシーベルト以下）に比べて、東京・ニューヨーク間を飛行機で1回往復することで宇宙から受ける放射線量（0.19ミリシーベルト）や、1人当たりの1年間に受ける自然放射線の総量（2.4ミリシーベルト）の方が遥かに多いのです。

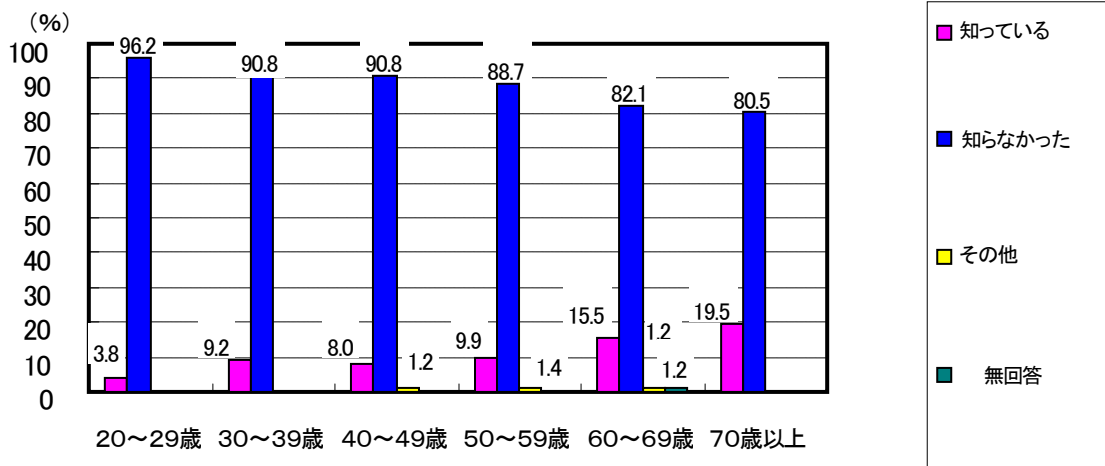
このことをご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

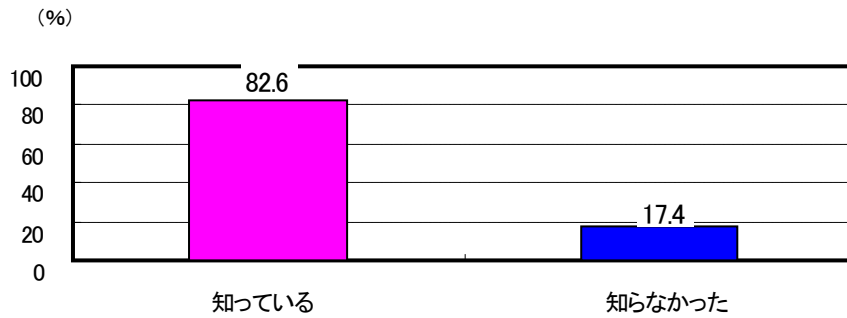


【年齢別】

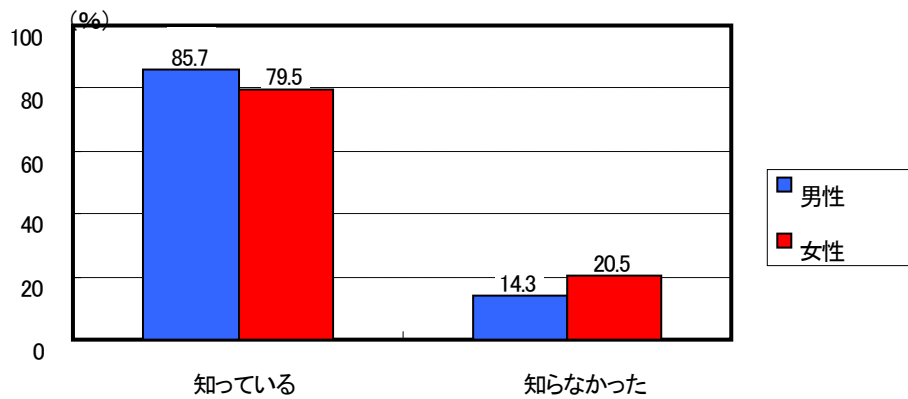


問8 放射線は、物質を透過できる性質を利用して、レントゲン撮影など体外からの診断や病気の発見、構造物を破壊することなく内部を調査することに利用されています。また、放射線が物質に変化を起こす性質を利用して、工業分野で材料の改質、農業分野で植物の品種改良、医療分野ではがんなどの治療をはじめ、機器の滅菌・殺菌などが行われています。

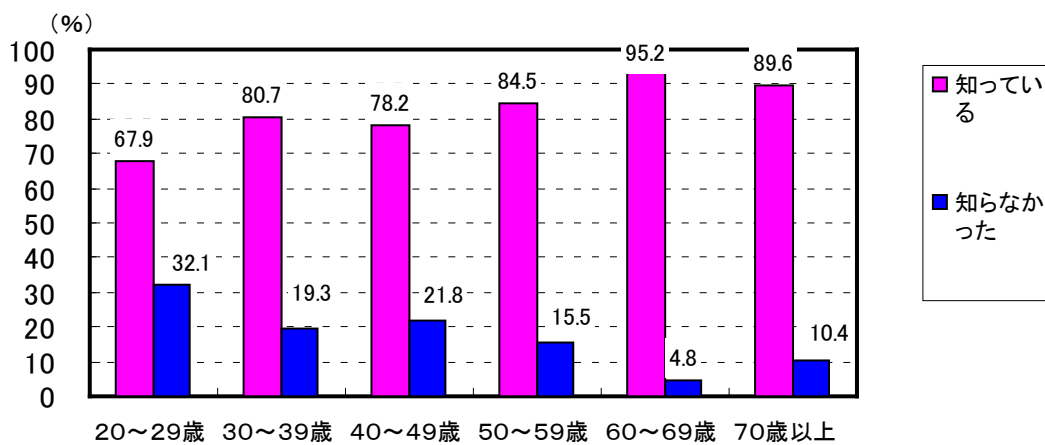
このように放射線が広く利用されていることをご存じですか？ (〇は1つ)



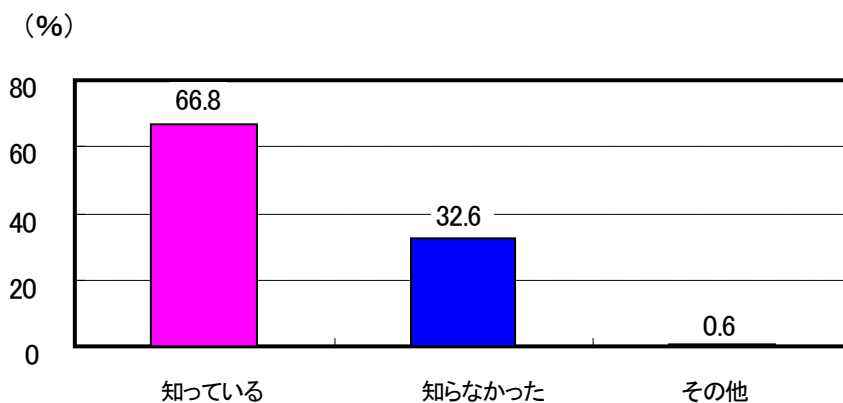
【男女別】



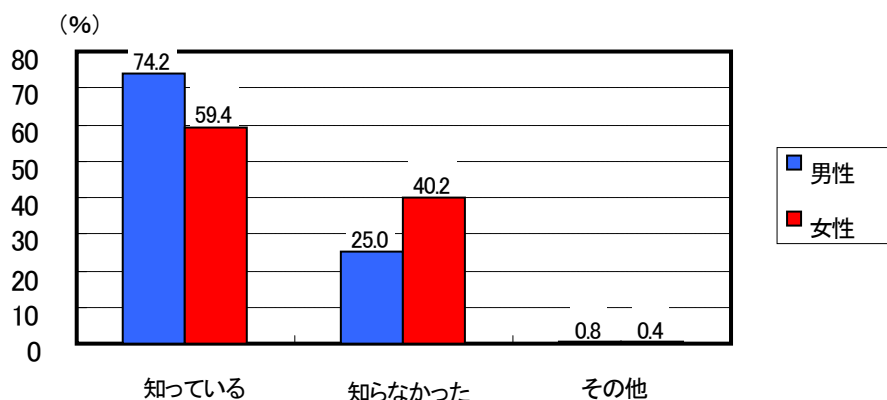
【年代別】



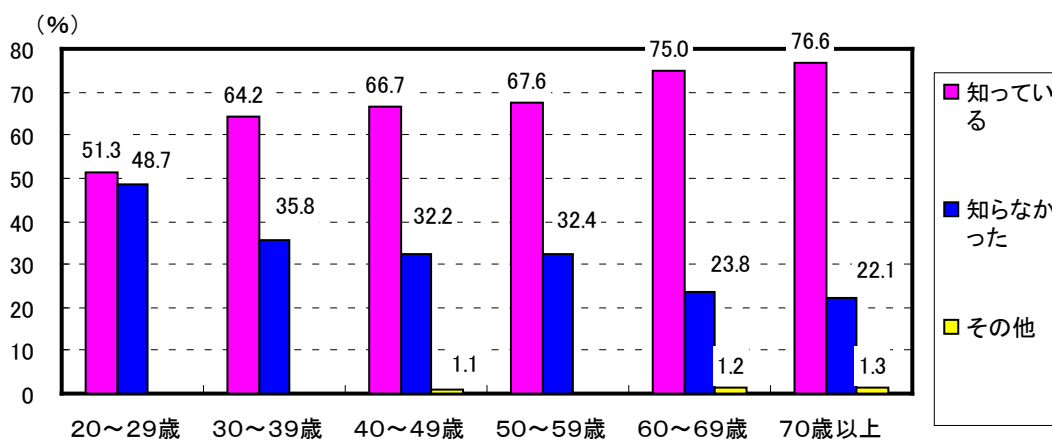
問9 現在日本では、電気の30%から40%は原子力発電で作られています。
このことをご存じですか？（〇は1つ）



【男女別】



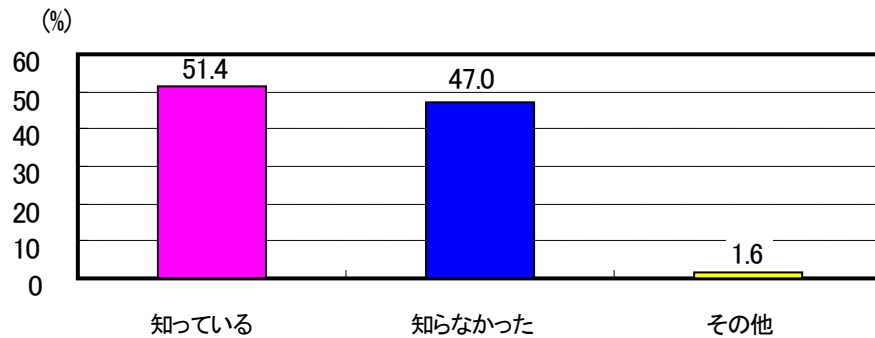
【年代別】



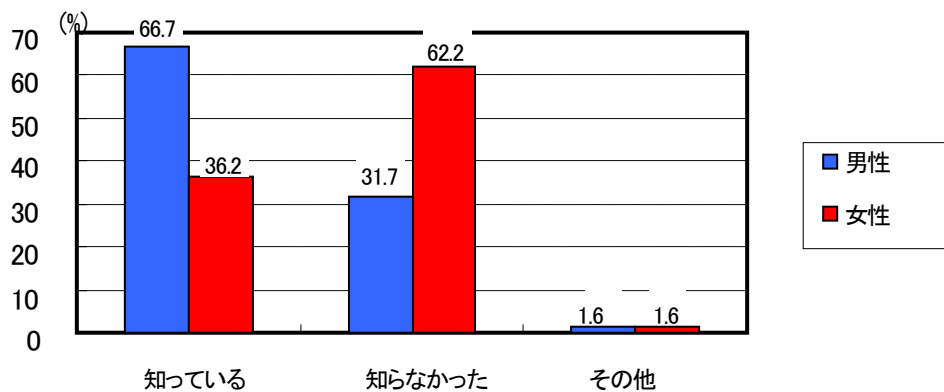
問10 原子力発電では、原子炉から取り出された使用済燃料を再処理して、再び原子力発電所の燃料（MOX燃料）としてリサイクルすることが可能です。

さらに将来、高速増殖炉を利用すれば、使用済燃料の中に新たな燃料物質を作り出す（増殖する）ことで、天然資源であるウランを節約し、その利用可能年数を数千年に延ばすことができます。

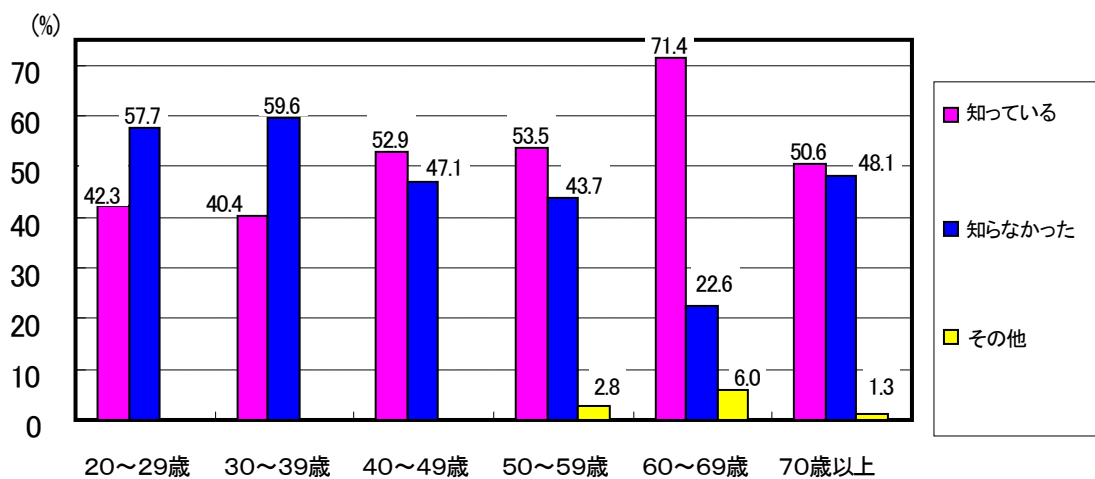
このように原子力は、燃料をリサイクルできることをご存じですか？（〇は1つ）



【男女別】

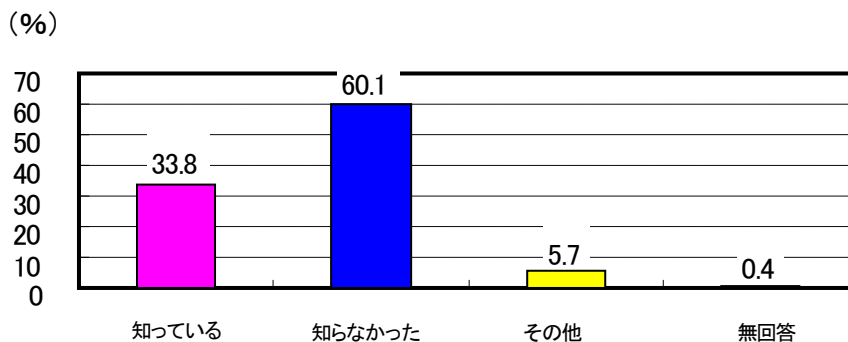


【年代別】

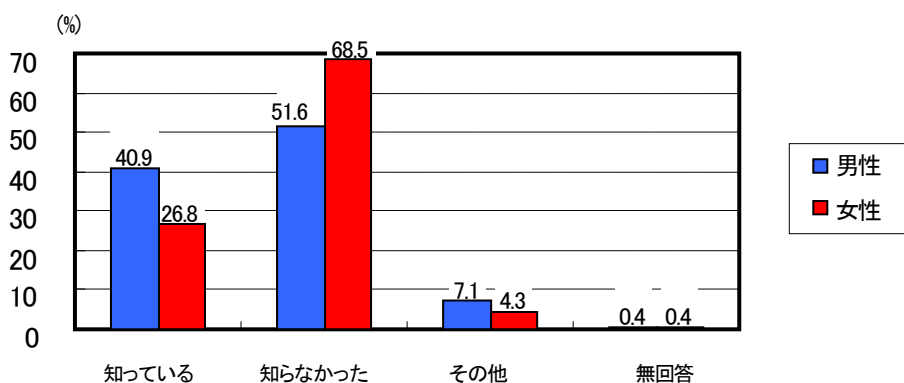


問11 原子力の利用により、高レベル放射性廃棄物が発生しますが、その発生量は、家庭ゴミや一般産業廃棄物に比べればごくわずかです。この廃棄物は、まず人工バリアとして均質なガラスで安定的に固化され、それを厚い金属容器に入れ、その周りを水や空気の浸透を防ぐ緩衝材（粘土）でおおいます。そして天然バリアとして生活環境に影響しない深い地層(岩盤)に処分するので、多重のバリア（防壁）で隔離されます。さらに放射性廃棄物の放射能は、化学物質と異なり、時間と共に減衰します。

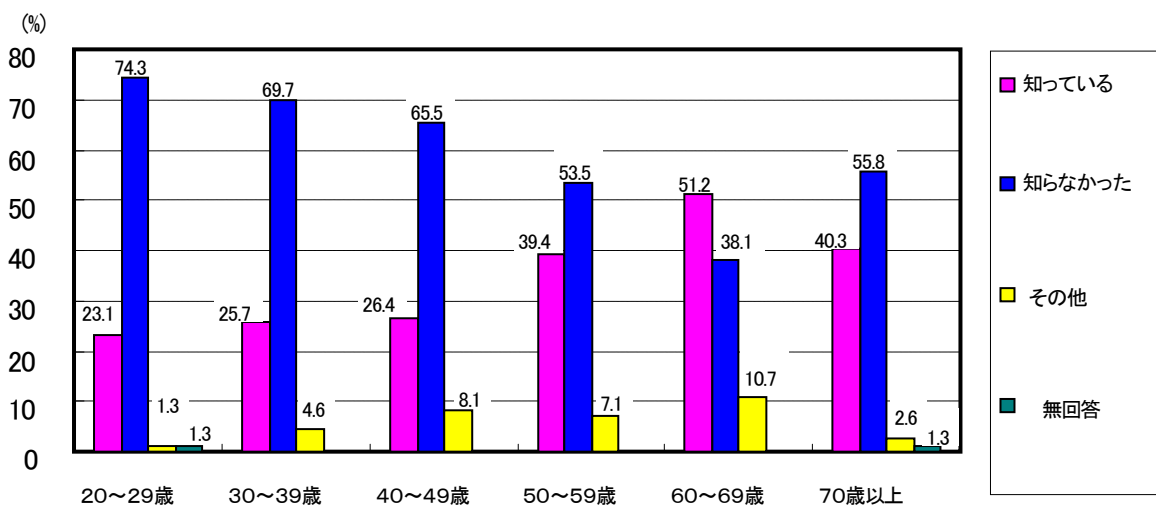
このように放射性廃棄物は安全に処分できることをご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

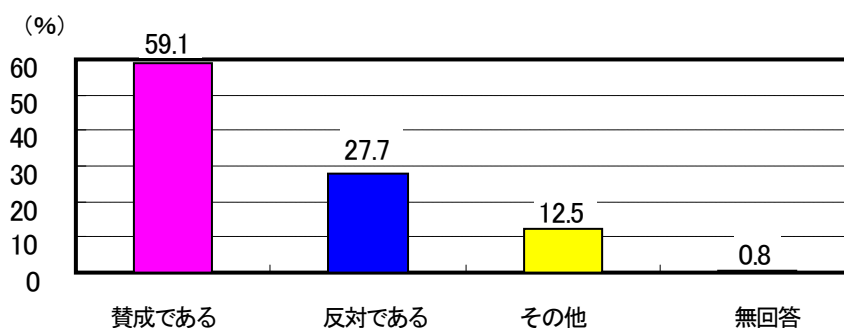


【年代別】

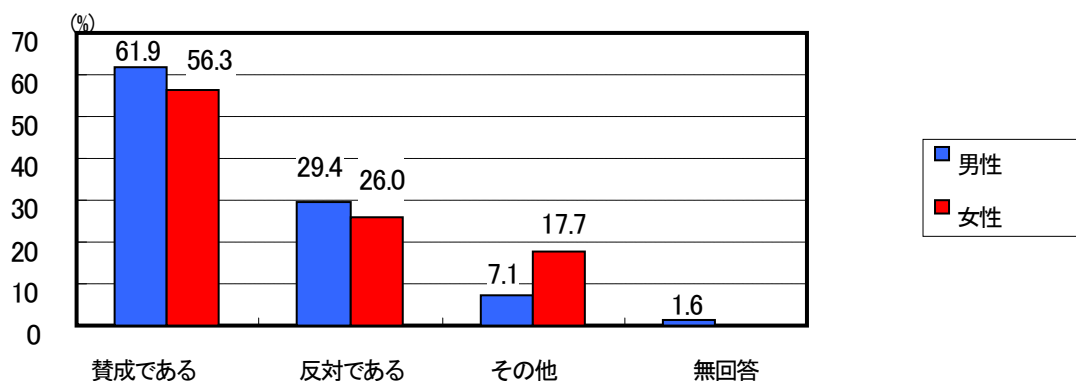


問12 石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料は、燃やせば二酸化炭素（CO₂）を発生しますし、地下の埋蔵量に限界があるので大切に使う必要があります。原子力は発電の過程でCO₂を出さず、また、リサイクルによりウラン資源の利用可能年数を著しく延ばすことができるので、世界的に原子力発電を積極的に活用すべきだとの意見が高まっています。

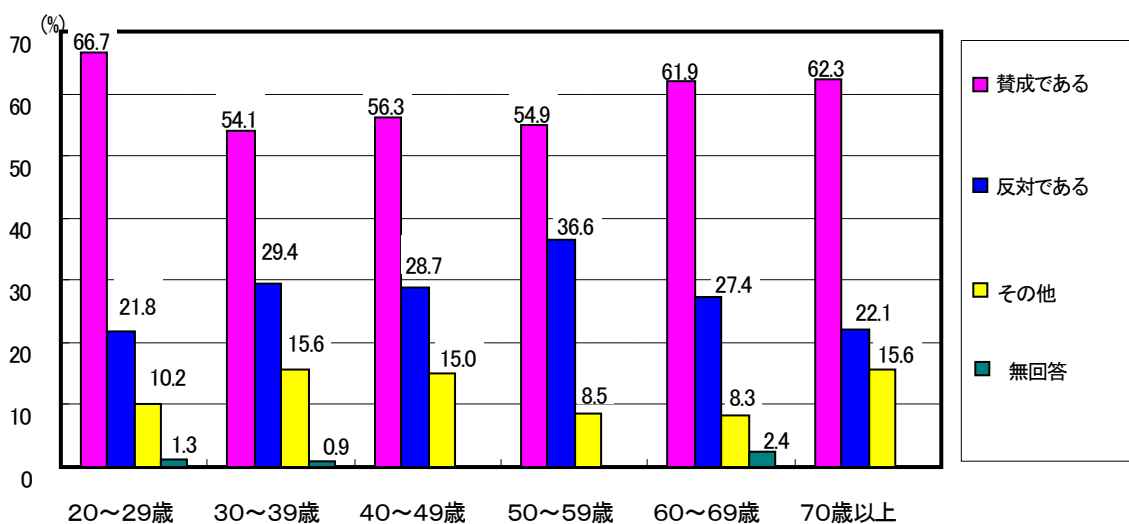
あなたは、この意見をどう思われますか？（○は1つ）



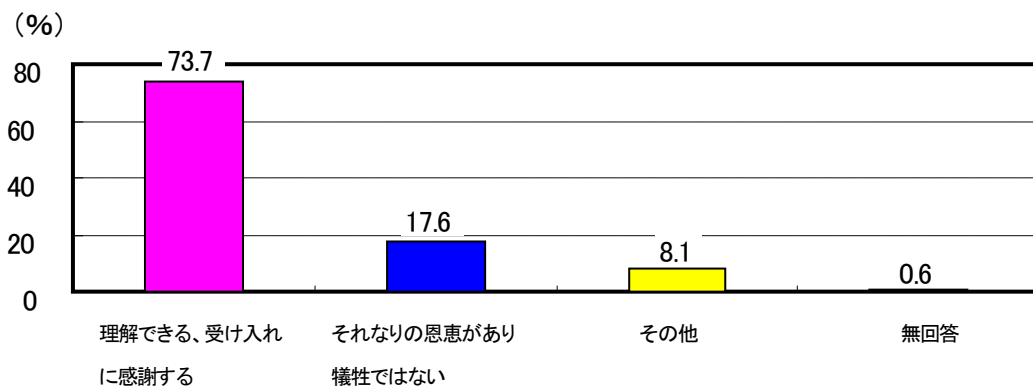
【男女別】



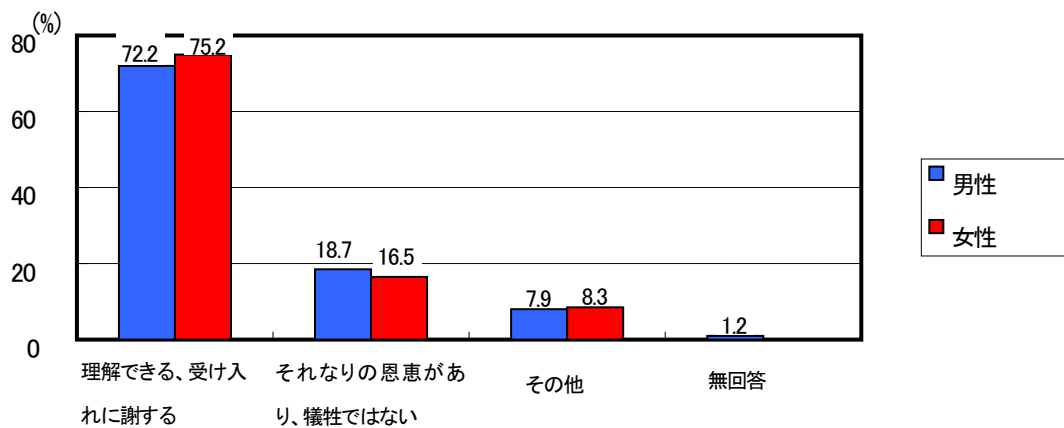
【年代別】



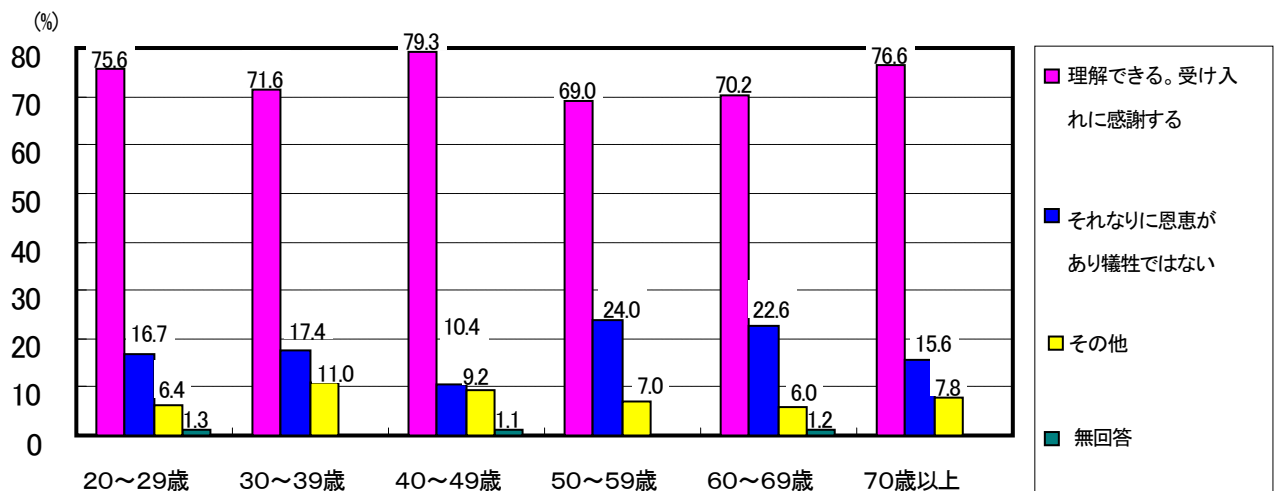
問13 原子力発電所の立地する地域では、首都圏の電力大量消費地の犠牲になっているとの意見があります。
このことについて、どう思われますか？（○は1つ）



【男女別】

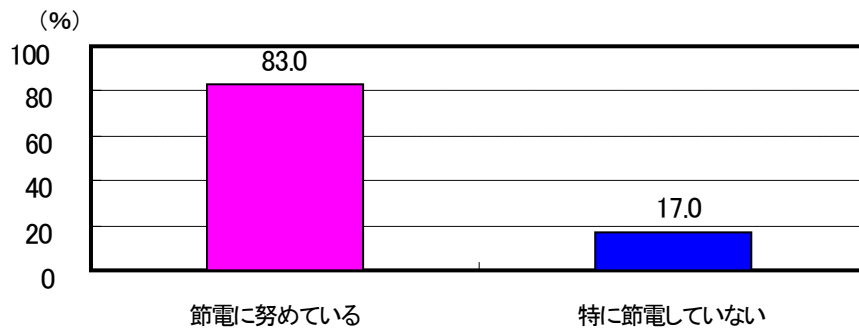


【年代別】

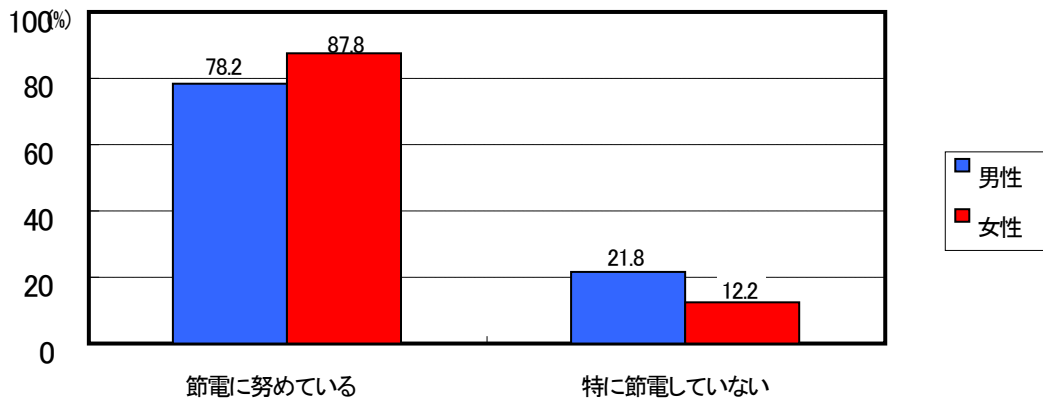


問 14 中越沖地震が発生して以降、柏崎刈羽原子力発電所にあるほとんどの原子炉が運転を止めているために、電力需要の増える夏に向けて、東京電力は節電を訴えています。

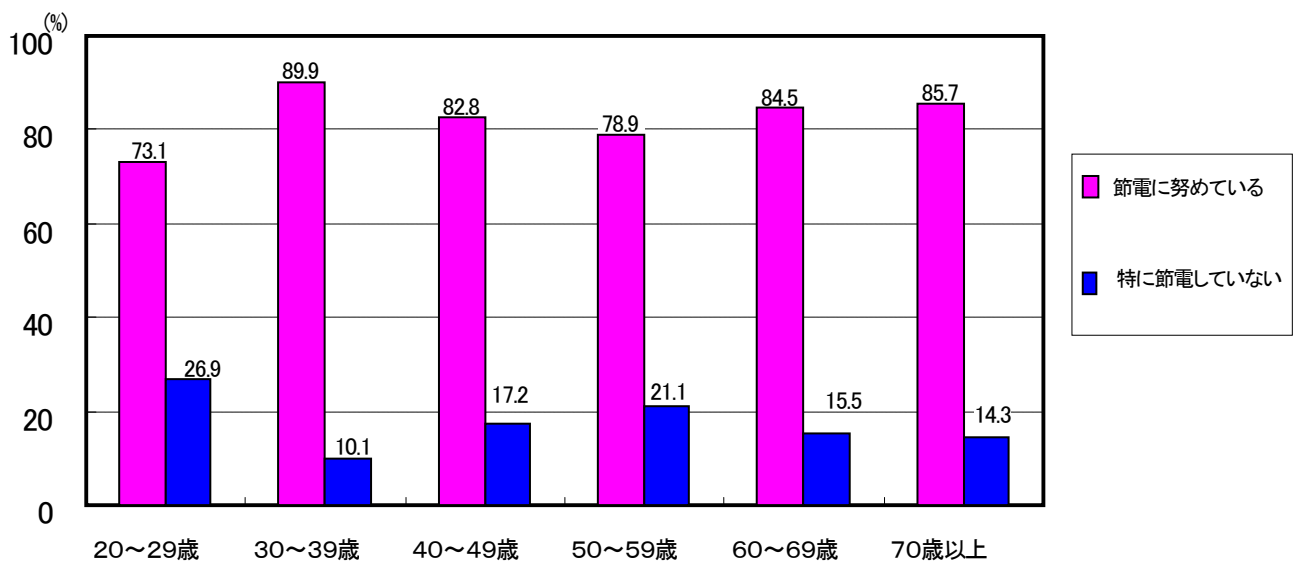
あなたは節電に努めていますか？（○は1つ）



【男女別】

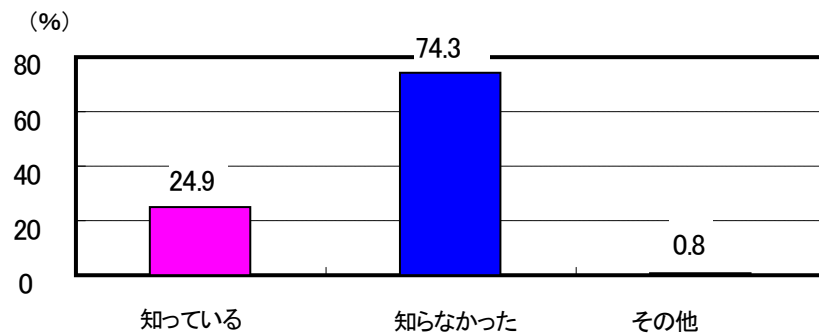


【年代別】

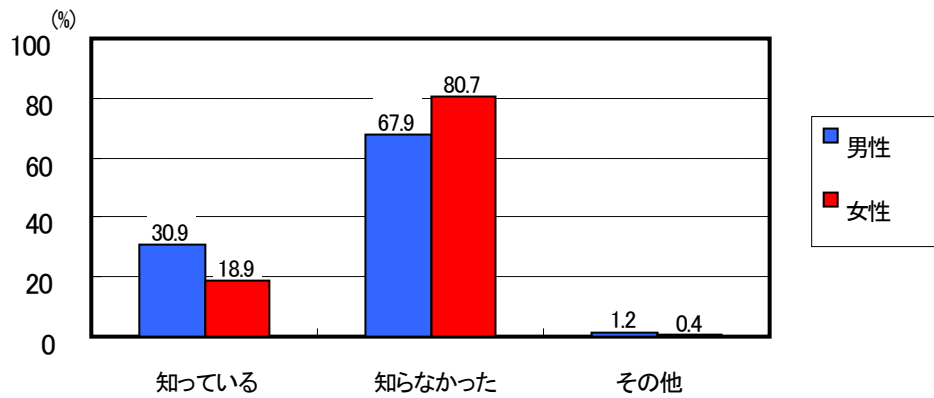


問15 中越沖地震で柏崎刈羽原子力発電所が停止したため、日本の二酸化炭素（CO₂）の年間排出量は3,000万トン近く増えました。これは日本の年間排出量の約2%の増加に当たります。

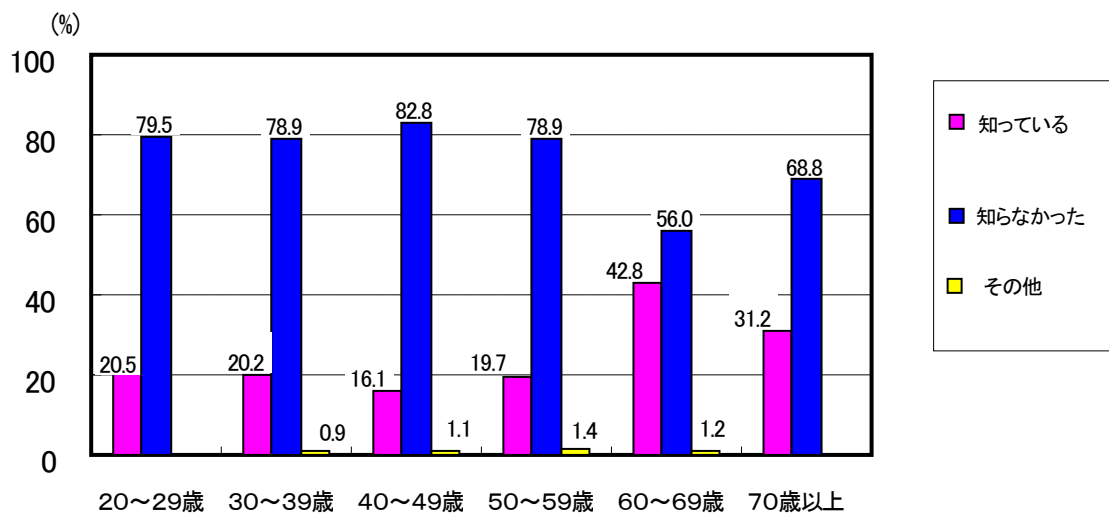
原子力発電所の停止で日本のCO₂排出量が増加したことをご存じですか？（○は1つ）



【男女別】

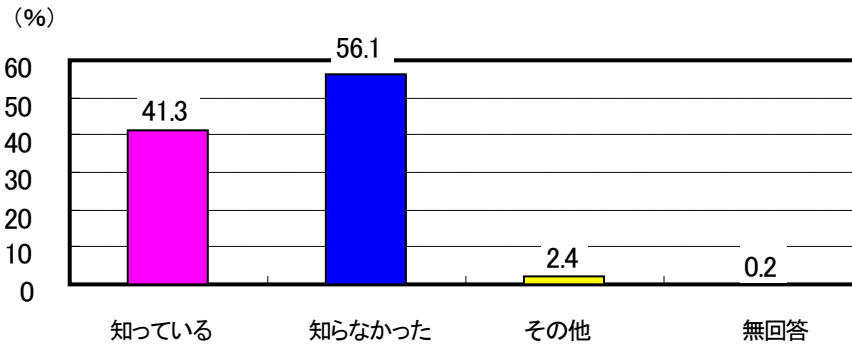


【年代別】

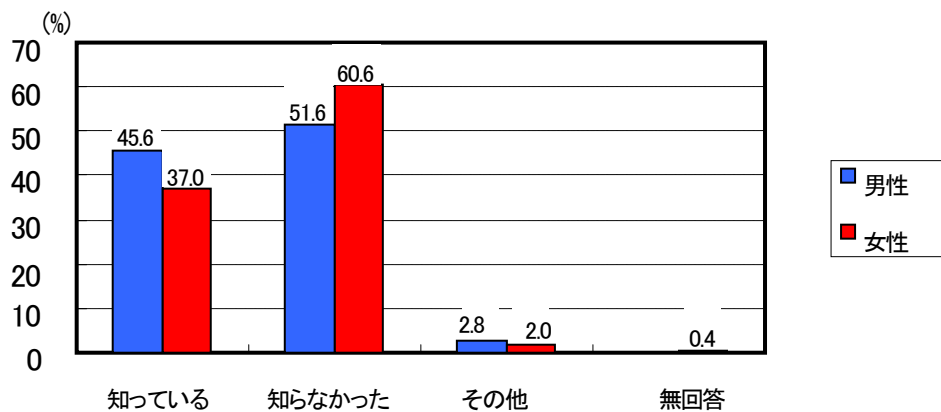


問16 柏崎刈羽原子力発電所は中越沖地震のために運転を停止しましたが、地震で損傷を受けた部分はほとんどが一般設備で、屋内にある原子炉本体の安全性には問題は無かったことが分かりました。

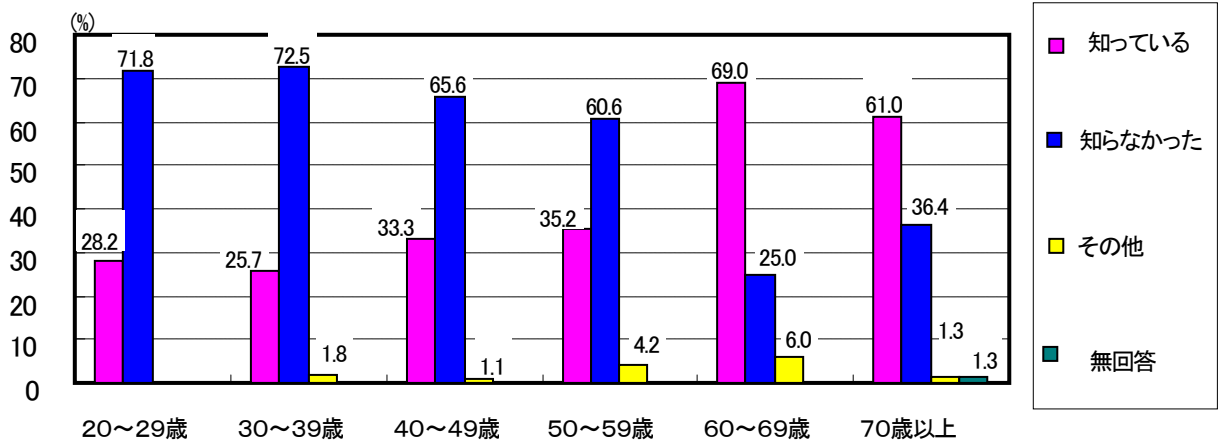
このことをご存じですか？（〇は1つ）



【男女別】

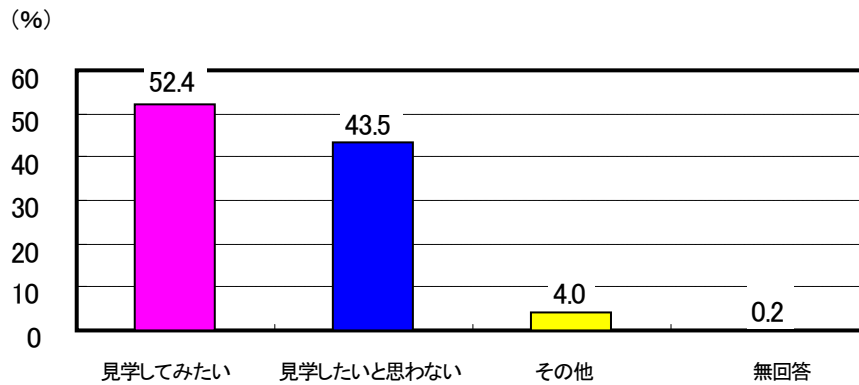


【年代別】

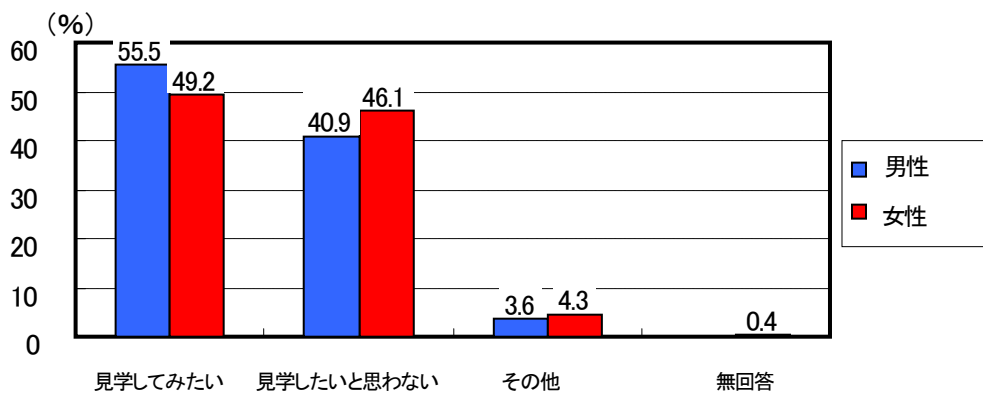


問17 原子力発電所では、見学を希望する方を案内できるようにPR館を設け、見学者の受け入れを行っています。

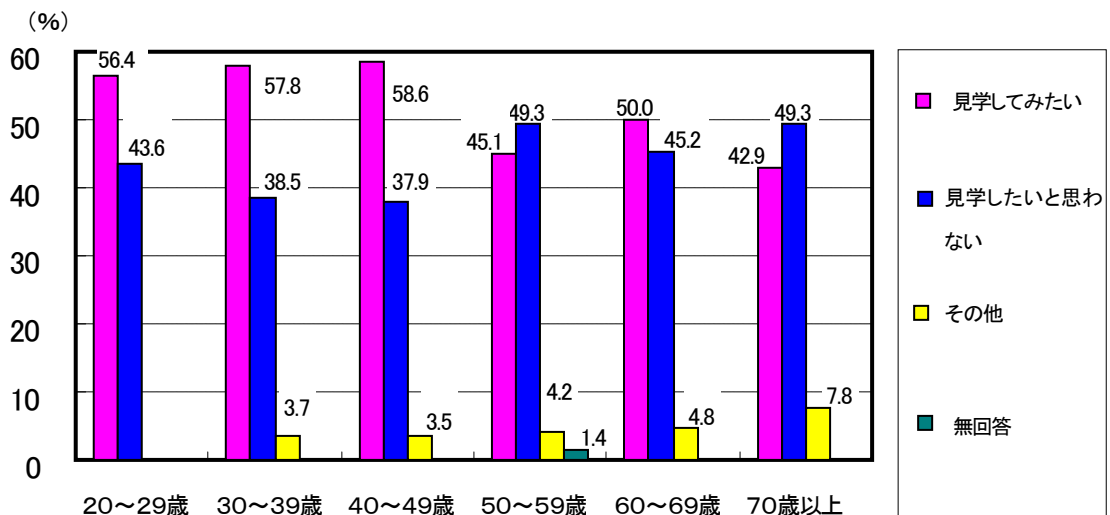
あなたは機会があれば、原子力発電所を見学したいと思いますか？ (○は1つ)



【男女別】

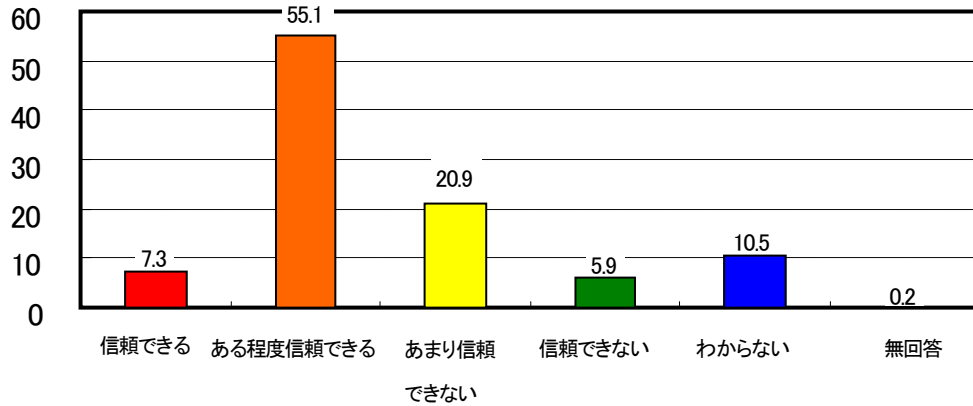


【年代別】



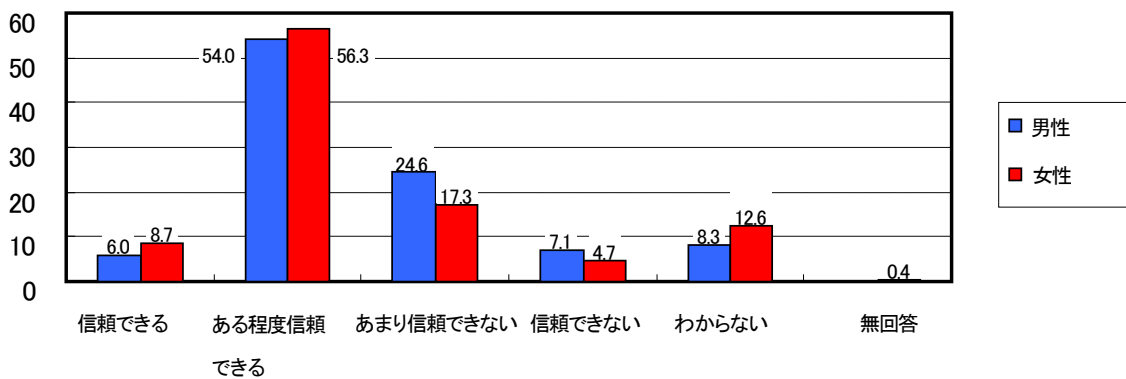
問18 原子力発電を行っている電力会社、その安全管理を指導する政府、その状況を報道するマスメディアが発信する情報は、どの程度信頼できると思いますか？ (それぞれ〇は1つ)
《電力会社からの情報》

(%)



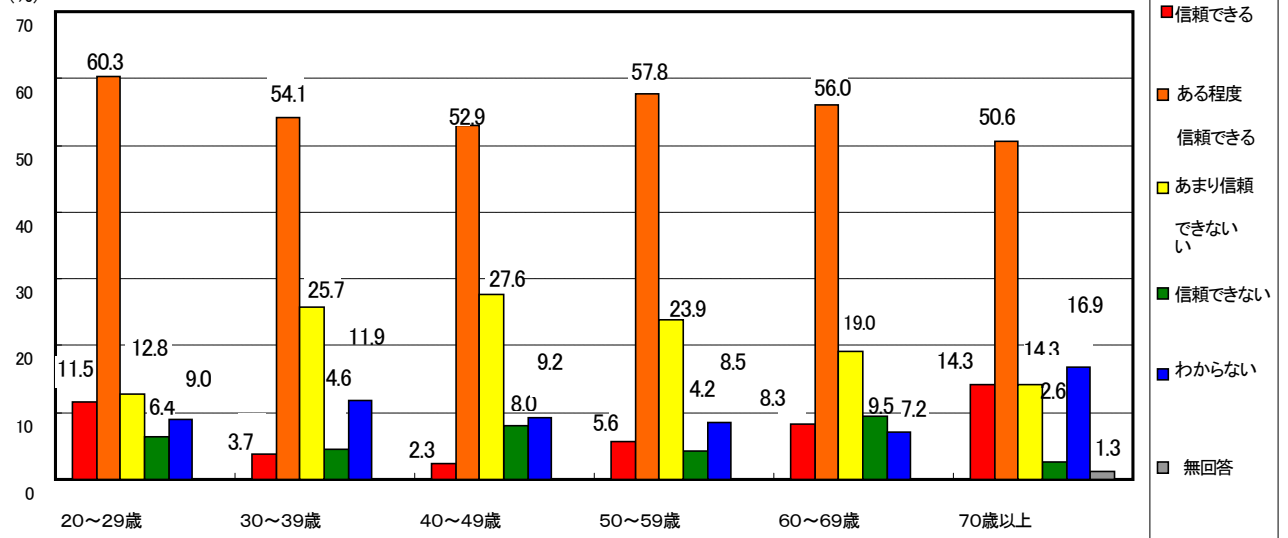
【男女別】

(%)

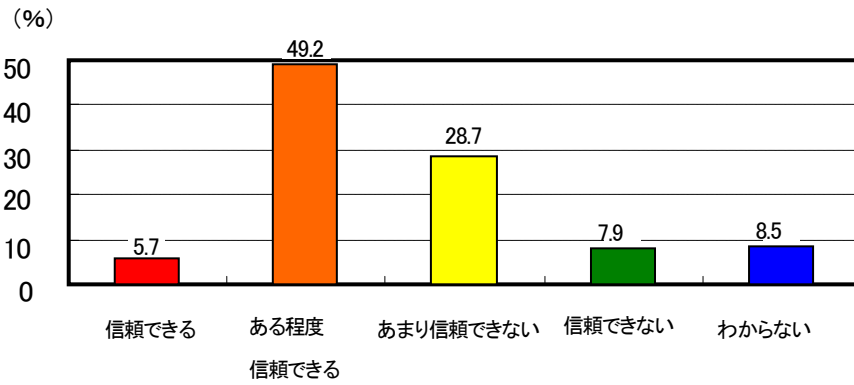


【年代別】

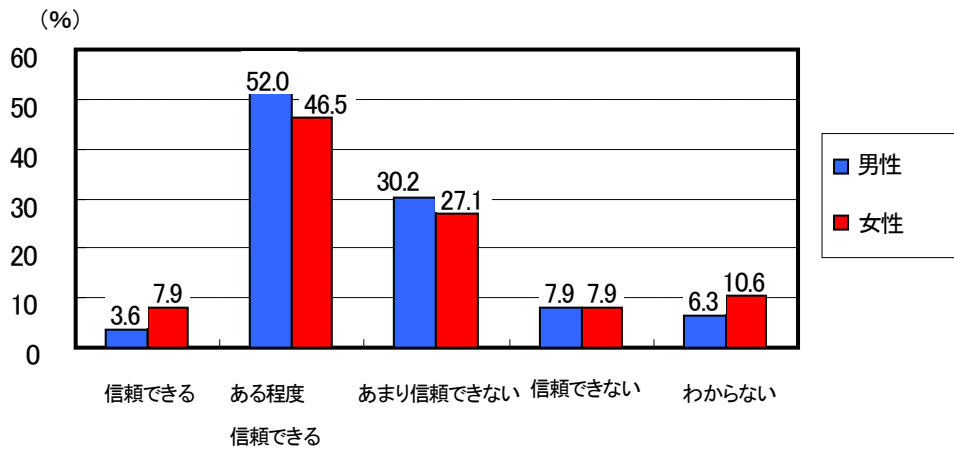
(%)



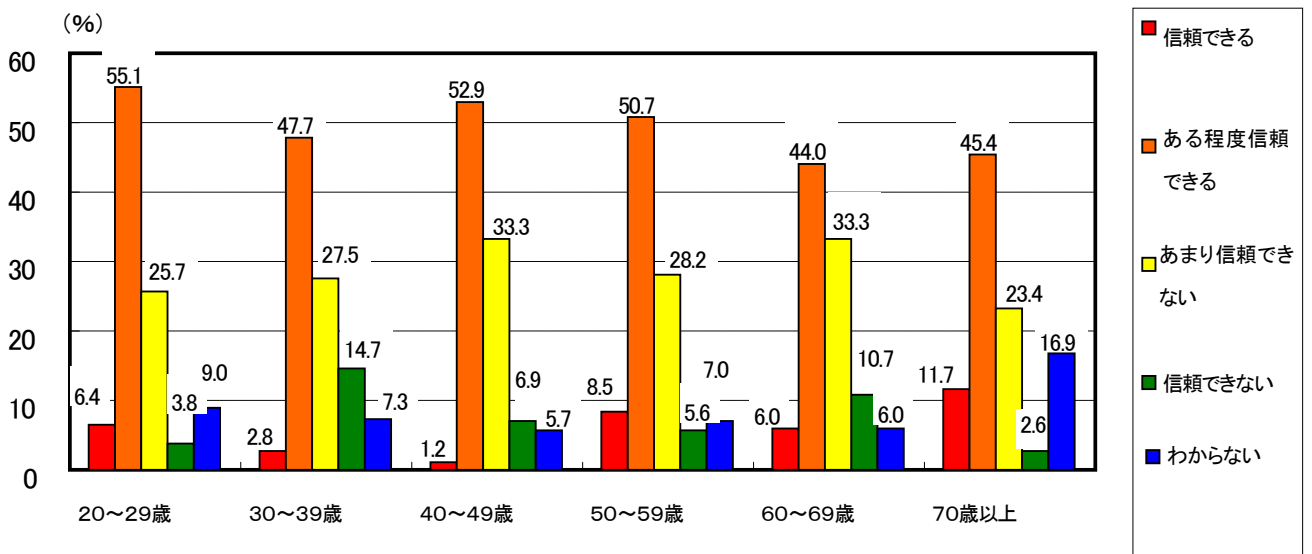
《政府からの情報》



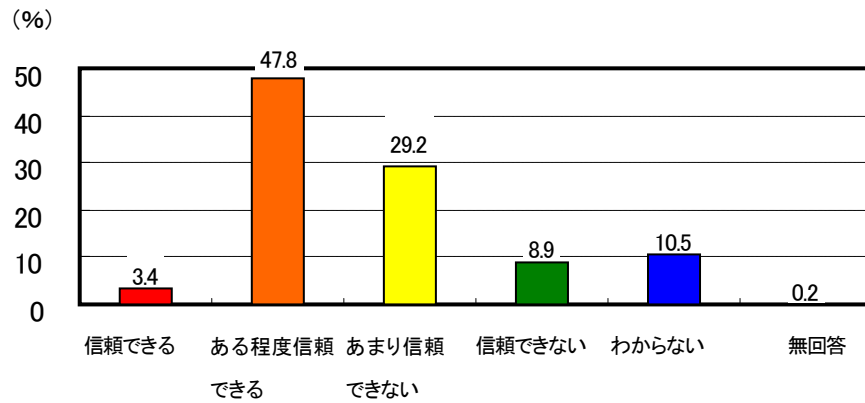
【男女別】



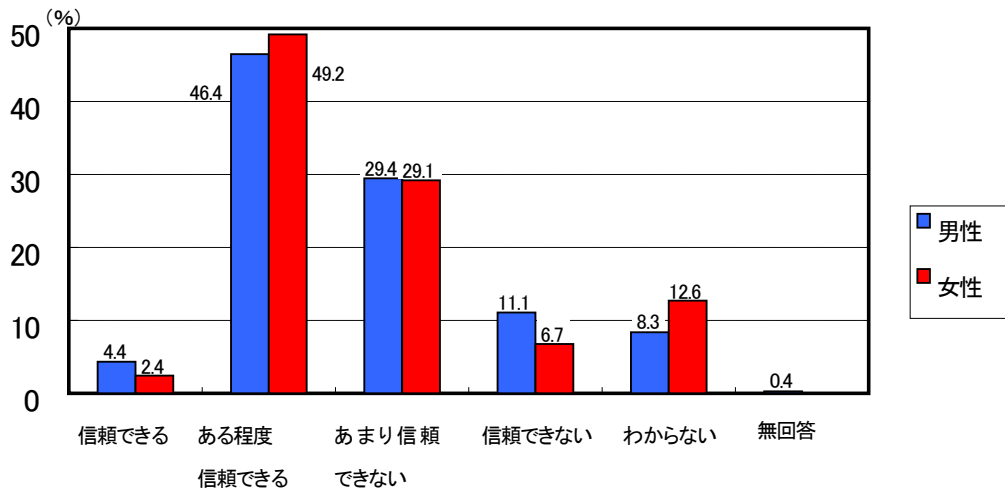
【年代別】



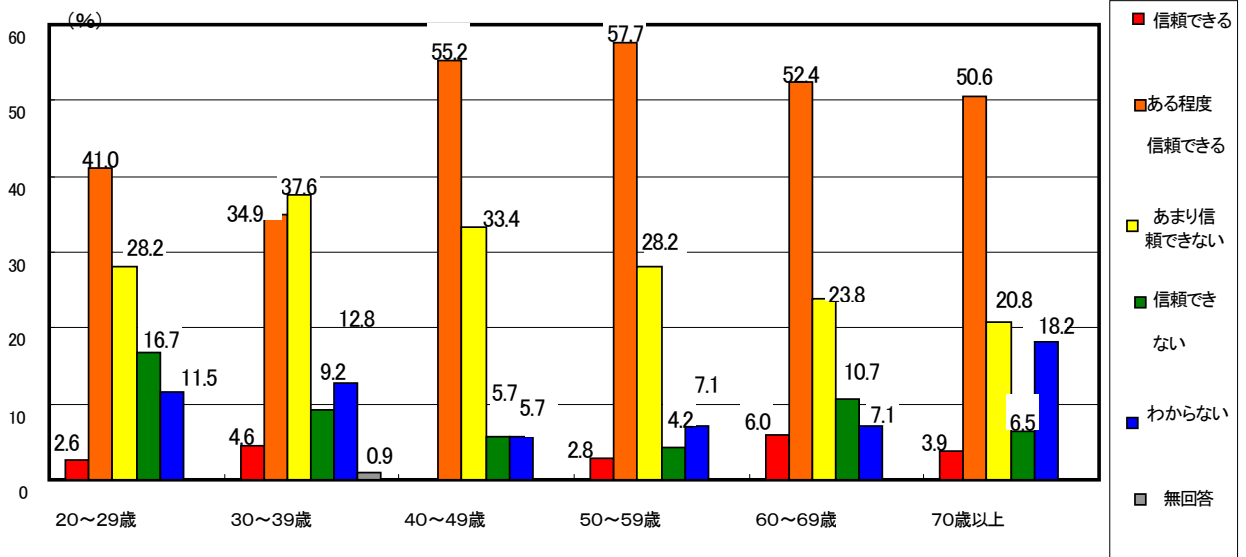
《マスメディアからの情報》



【男女別】



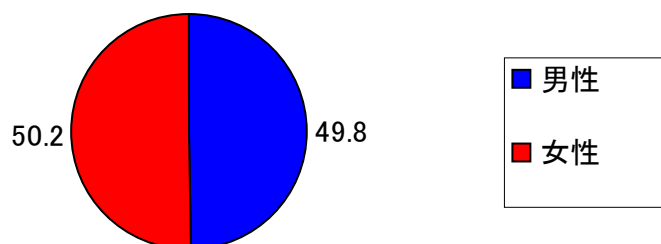
【年代別】



この調査にお答えくださったあなたご自身についてお尋ねします。

F 1 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性



F 2 あなたの満年齢に該当する区分を選んでください。(○は1つ)

1. 20～29歳 2. 30～39歳
3. 40～49歳 4. 50～59歳
5. 60～69歳 6. 70歳以上

